

# 山陽公民館だより

2025年(令和7年)  
5月号



山陽公民館のテーマ「笑(スマイル)」

第178号 2025.4.18 発行  
赤磐市立山陽公民館  
〒709-0827 赤磐市山陽1-10  
TEL&FAX 086-955-9777  
Mail sanyo-komin@city.akaiwa.lg.jp  
■5月の休館日: 7日、14日、21日、28日

## 今月の論語

子曰く、君子は周して比せず、  
小人は比して周せず。

(意味) 立派な人は、利害や感情に左右されず、広く公平に人とつき合うことができる。しかし、小人は、利害や感情に左右され、片寄ったつき合いしかできない。

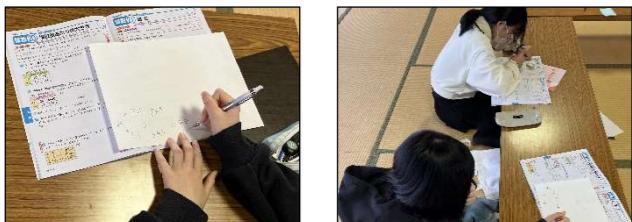
立派な人は親しみ合うが慣れ合うことはない、小人は慣れ合うが親しみ合うことはない、という章句です。多様な人たちと公平につき合える人は自分の利益のために一部の人とだけ徒党を組んで自分の利益に反する人を遠ざけたりはしません。この章句に出会って、自分のこれまでの人生で、どんな人たちと、どのようにつき合ってきたかを反省する良い機会となりました。

## 講座報告Ⅰ

### ■講座「春休み宿題お助け教室」

3月27日(木)

小学生対象の春休み宿題お助け教室を開催し、春休みの宿題や3学期の復習に取り組みました。「算数の速さの問題が苦手だけど、解き方のコツが分かった」「難しい問題ができるようになってうれしい」「6年生もがんばりたい」など、満足した講座となりました。新年度も、充実した学校生活を過ごしてほしいと願いました。



## 講座報告Ⅱ

### ■山陽公民館まつり

3月1日(土)～2日(日)

公民館で活動しているグループのみなさんが、平素の学習や練習の成果を発表しました。演奏や歌唱、舞踊やダンスなどの披露、着付けやズンバの体験、蕎麦や抹茶のおもてなしなど、充実した生涯学習の場となりました。



## 講座報告Ⅲ

### ■講座「模擬観光旅行 ～出雲までの神話の旅～」

3月9日(日)

講師にバスガイドの岡村さんをお迎えし、模擬観光旅行の講座を開催しました。昨年冬に「金沢までの旅」を開催したところ、大好評で、多くのみなさんから、再開催の要望があったので、今回第2弾と銘打って開催しました。

前回同様、山陽公民館から旅が始まりました。那岐山では神話にまつわる名前の由来などを学び出雲大社では「一月一日」の歌をみんなで歌い、くにびき神話や出雲大社の歴史を知り、小泉八雲さんのエピソードを聴くなど、各所でさまざまなガイドを堪能しながら、松江城に到着しました。松江城では名物のどじょうすくい饅頭も味わい、「懐かしい思い出がよみがえった」「神話が勉強になった」「高齢になって以前のようには気軽に旅行できないのでこの講座を楽しみにしていた」「来年もまた開催してほしい」など好評の講座となりました。

実際の旅行ではありませんが、観光旅行気分で国内の歴史や民俗・風習などを学習できる機会を大切にしていきたいと考えています。



バスの気分



くにびき神話



出雲大社参拝



しめ縄の秘密



小泉八雲夫妻



松江城

## 講座報告Ⅳ

### ■講座「楽しいエコ工作 ～紙バンドで小物入れを作ろう～」

3月16日(日)

ご要望をいたいでいた「ものづくり」講座を開催しました。当館職員が講師となり、小物入れの製作に取り組みました。

材料となる紙バンドは、古紙や牛乳パックなど再生紙を活用しているものが多く、使用した後もリサイクルが可能であるなど環境にやさしい素材です。

講座では、まず、完成品と三つのパートを提示しながら、出来上がりのイメージをつかむところから始めました。次に、基本の縦ひもと横ひもの編み方を実際にていながら説明しました。そしていよいよ製作です。完成品を三つのパートに分け製作していました。一つ一つ丁寧にひもを編みながら底を作り、ふたを作り、側面を作つてから合わせていきました。時間内に完成できなかった人も、後日来館して講師と一緒に仕上げました。

「難しかったけど楽しかった」「時間はかかったけど、素敵なかごができた」「他の形のかごにも挑戦したい」など、こちらも満足度の高い講座となりました。



演示しながら説明



夢中になって



コツコツと



編んでいく



完成目前



すばらしい出来栄え